



# ひよこぐみだより NO. 11

平成 31 年 2 月 27 日 一ノ門わくわく保育園

雪が降ってもすぐに溶け、春のような暖かい日が続いています。天気のいい日には保育士と手を繋いで歩いてお散歩をしています。「お散歩いくよ～」と保育士が声を掛けると大喜びの子どもたち。靴下入れから自分の靴下を取り頑張って履いてみようとしたり、ジャンパーのチャックをしようとしてみたり、“自分でやってみよう”と頑張っています。お友だちの物も覚え「ん！」と靴下やジャンパーを渡す姿もあります。そのような子どもたちの成長や、お友だちとのやり取りを傍で見守りながら、残り一か月となったひよこ組での生活を一緒に楽しんでいきたいと思ひます。



## ～おひな様製作～

もうすぐひな祭りという事でおひな様の製作をしました。シール貼りもとても上手になり、おひな様の顔を点のシールでペタペタと貼ったり、身体部分は初めてのりを自分の人差し指に付けて塗ったりしました。手が汚れるのが嫌だった子も、自分から指にのりを付けて塗る姿が見られ成長を感じました！ひし餅の中に自分たちの顔写真が貼られると「あ！」と嬉しそうに見ていました。とっても可愛い作品ができました♪

## 噛みつきについて

最近のひよこ組ではお友だちとの関わりが増えた分、欲しい玩具が使えなかったり、自分の思い通りにならなかった時に、お友だちを叩いたり噛みついてしまったりする事があります。まだ自分の気持ちを言葉で伝えられない1歳から3歳くらいの年齢は、叩いたり噛みついていたりして自分の気持ちを伝えようとします。私たちは子どもたちと一緒に遊びながら噛みつきそうな場面を予測し、防ぐようにはしていますが、一瞬のことで防ぎきれない時もあります。大切なお子さんを傷つけないよう見ていきますが、そういった年齢、成長段階という事をご理解頂きたいと思ひます。



一緒にペタペタ～！

歩いてお散歩♪

